



大会結果

日時：令和5年10月8日（日）10時開会

会場：日本大学文理学部 百周年記念館

主催：東日本学生拳法連盟 後援：（一社）日本拳法競技連盟・日本拳法連盟



男子の部

優勝 明治大学 **8連覇**
準優勝 中央大学
第三位 早稲田大学

【個人賞】

最優秀選手賞 井上 晴陽 四段（明治大学）
技能賞 倉田 要 三段（中央大学）
敢闘賞 西村 世潤 三段（早稲田大学）



←決勝戦の勝敗は大將戦までもつれ込み、互いに1本ずつを取り合う展開から、井上が胴突きを決め、前人未到の8連覇を達成した。



→三位決定戦は早慶戦の形となって白熱。アグレッシブな大技の数々が披露された。

女子の部



←決勝戦、青山学院大学の優勝を決めた戸松の右面突き。

優勝 青山学院大学 **2連覇**
準優勝 中央大学
第三位 慶應義塾大学

【個人賞】

最優秀選手賞 戸松 千博 二段（青山学院大学）
技能賞 木谷 心咲 1級（中央大学）
敢闘賞 茂原 綾花 初段（慶應義塾大学）

→女子の試合は、今年から3分間となったが、積極果敢に攻めつづける勝負が多数展開。選手全体の技・体力が、着実にレベルアップしているのがうかがえる。



形の部

一人形（火流の形）

優勝 大川 翔 三段（明治大学）
準優勝 田村 龍光 三段（國士舘大学）
第三位 杉野 美優 初段（青山学院大学）

二人形（水煙の形）

優勝 大林 暉和・田中 太士 組（青山学院大学）
準優勝 野村 龍星・矢吹 遼佳 組（明治大学）
第三位 青木 海偉斗・高津 智明 組（日本大学）

→一人形は、神奈川の道場出身である明治大学・大川が2連覇。

↓二人形は昨年準優勝に終わった青山学院大学の大林・田中組がさらに練度を高めての優勝。

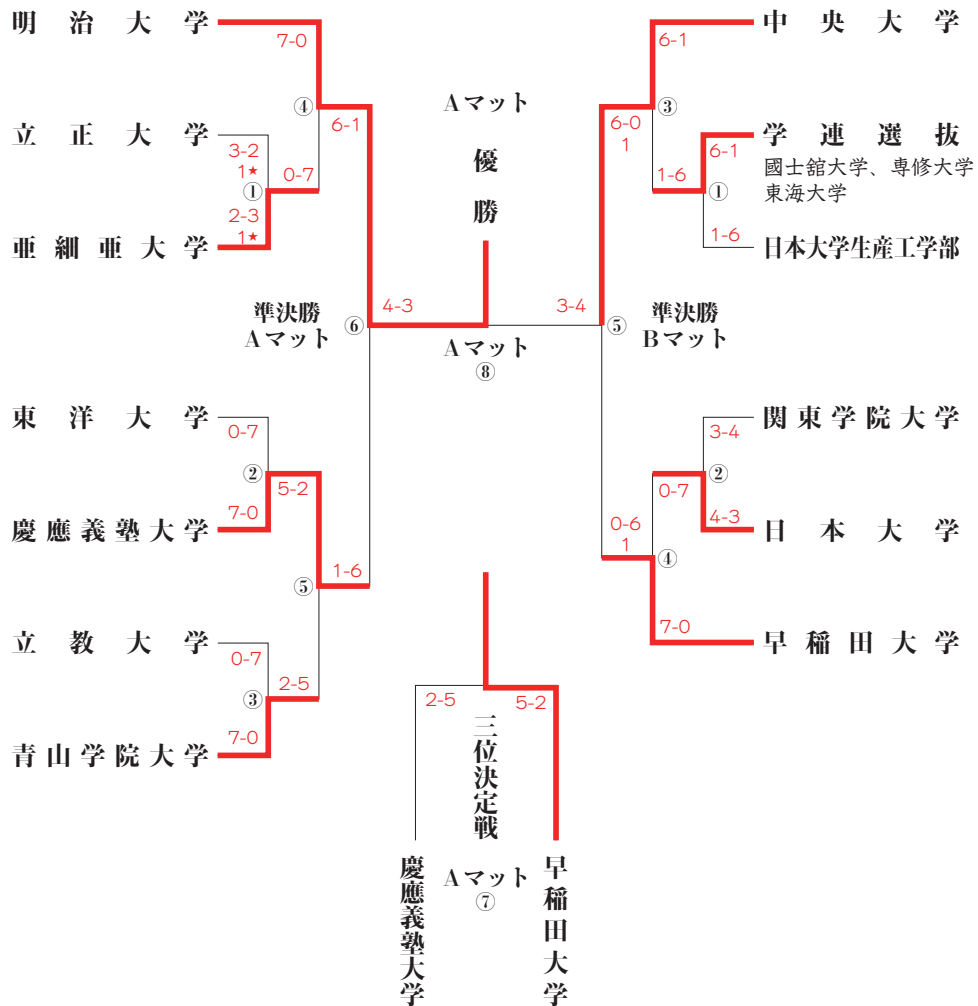


男子の部 7人制対試合 3分間3本勝負

【スコアの見方】
 勝者数-負者数
 勝者数-負者数-引分者数
 ★は代表者戦を含む

(Aマット)

(Bマット)

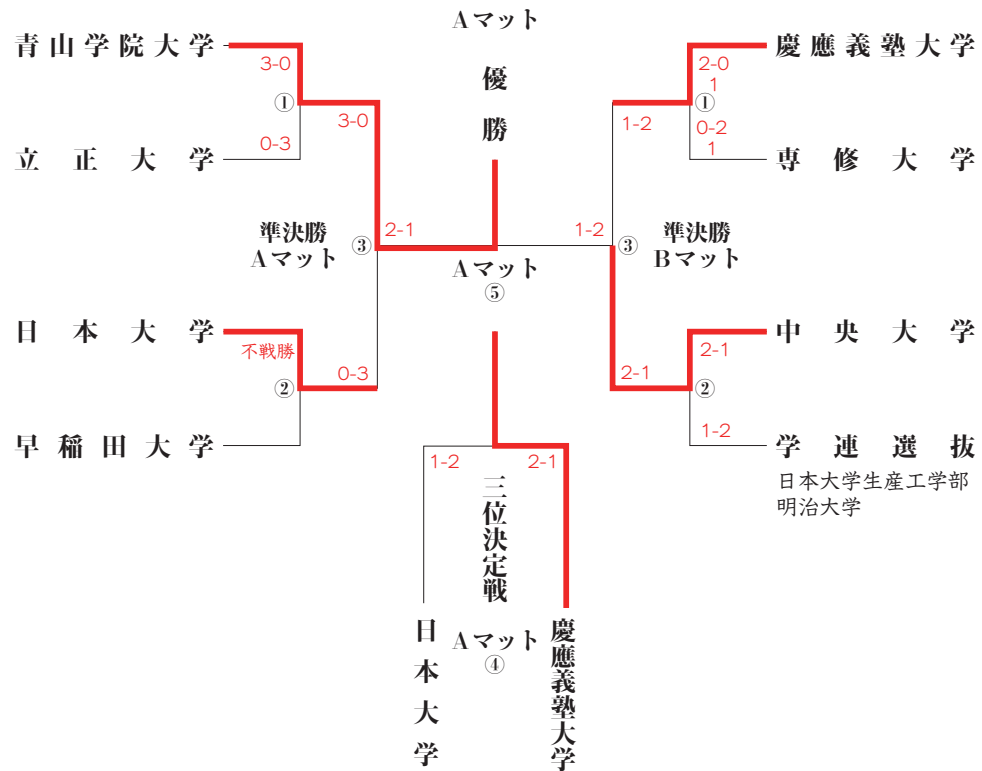


女子の部 3人制対試合 3分間3本勝負

【スコアの見方】
 勝者数-負者数
 勝者数-負者数-引分者数
 ★は代表者戦を含む

(Aマット)

(Bマット)



この大会は、防具の全試合が YouTube でライブ配信されました。
 アーカイブ映像は、次の URL でご視聴いただけます (ログインや課金は不要です)。

- 日本拳法連盟チャンネル <https://www.youtube.com/c/NipponKempoR>
- A マット映像 <https://www.youtube.com/watch?v=12xpC6eC40I>
- B マット映像 <https://www.youtube.com/watch?v=tbLdPnA4PBg>